印西市議会 会派

印西ダイバーシティ

2023 夏号

活動レポート Vol.1

会派代表 加藤りょうじ
(印西市議会議員)

６月議会（令和5年第2回定例会）の注目トピック
★キャッシュレス（PayPay）でお得キャンペーン 9月1日スタート！
★木下駅前にぎわい広場 9月1日開場予定！
★市公共施設の利用料金クレジットカード払い 10月より開始予定。
６月議会（令和5年第2回定例会）加藤りょうじ一般質問
【シリーズ 生活お役立ちツール!】　他

会派『印西ダイバーシティ』発足！

印西市議会議員 加藤りょうじです。
今年4月の市議会議員選挙にて初当選させていただきました。
そして会派『印西ダイバーシティ』を立ち上げ、日々活動を行っております。
名称の由来は、多様性（ダイバーシティ）。

それは、どんな属性・特性の人も、
誰もが自分らしく生きられる社会を実現したいという思い。
そして、自分や周りの多様性に気づき、認め合うことで、
より豊かな人生経験と生きやすい社会を作り出したいとの願いからです。

６月議会（令和5年第2回定例会）の注目トピック

9月1日スタート

印西市内店舗でのキャッシュレス決済（PayPay）で最高20%のポイント還元キャンペーン！

	期　間	ポイント付与率	ポイント付与上限（1ポイント＝1円相当）	対象店舗
第1弾	9月1日(金)～30日(土)	最大20%	【1決済】1,000ポイント 【各期間内累計】3,000ポイント	市内中小規模のPayPay加盟店
第2弾	10月1日(日)～31日(火)	最大10%		市内全てのPayPay加盟店

広報いんざいより抜粋

物価高騰に対する地域経済への支援として、期間中に市内の対象店舗でキャッシュレス決済（対象はPayPayのみ）を使って支払いをすると、決済額に応じてポイントが付与されるキャンペーンが９月（第1弾）、10月（第2弾）と2回実施されます。
（＊市が１億3260万1千円を計上する事業です。）

※キャンペーン詳細は左のQRコード（印西市ホームページ）にてご確認ください。
※PayPay利用に不安のある市民の方や、新たにPayPayの導入を検討している市内事業者の方へのサポート窓口もこちらのQRコードからご覧いただけます。

9月1日開場予定

『木下駅前にぎわい広場（通称：にぎわい広場）』いよいよ利用開始！

ＪＲ木下駅南側の広大な空き地（日本デキシー千葉工場跡地）の開発計画の一環として、広さ約1.3ヘクタールの芝生広場（駐車場、ベンチ、トイレも設置されます）が9月1日より利用可能となる予定です。
（＊条例の一部変更を審議可決した事業です。）

10月開始予定

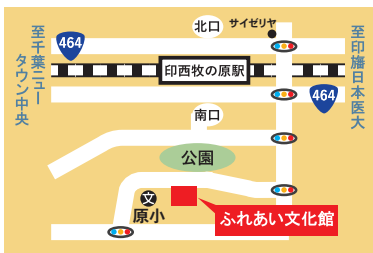
市公共施設利用料金のクレジットカード払いが完全オンライン予約化へ！

今までは公園施設やスポーツ施設（体育館、野球場、テニスコート等）、公民館などを市の公共施設予約システムで予約手続きをした場合でも、利用料金は直接、施設窓口にて支払う必要がありました。この予約システムにクレジットカード決済の機能が導入されることにより、キャッシュレスの完全オンライン予約が可能となります。利用開始は10月を予定しています。

印西ダイバーシティ主催：市政報告＆まちづくり相談会

印西市議会中継より

参加費無料（要予約）
日時：8月27日（日）10：00～12：00（受付開始 9：30）
場所：ふれあい文化館 3F　研修室2
ご予約電話番号：070-8538-8404 加藤りょうじ事務所



活動内容は各QRコードよりアクセスいただけます。

加藤りょうじ 印西市議会 一般質問

加藤りょうじ ホームページ

加藤りょうじ X（旧Twitter）

6月議会（令和5年第2回定例会）加藤りょうじ一般質問（概要）

小中学校の給食費完全無償化について

昨今の超少子高齢化が進む社会的、経済的情勢における市民生活を背景に鑑み、子育て世代を支えていく施策として、また物価高による家計の逼迫を救済する一面もあり、将来を担う印西市の子供たちへ平等に、成長に必要な充実した食育環境を整えていくべきであると考え、小中学校の給食費完全無償化を提案しました。

印西市の給食費の現状として、小中学校の児童生徒の年間給食費負担金は、令和4年度の実績として、総額約5億2,740万円、そのうち収入済額は約5億2,600万円、収入未済額は約140万円。そして140万円の未済額回収業務には、人件費と電算処理委託費とで、おおよそ300万円掛かっていることがわかりました。

既に実施の第3子以降の給食費無償化についても、申請が必要ということもあり、対象者約750人の受付業務には相当な労力と経費がかかっていると聞いていますので、給食費の完全無償化が実施されればこれら全ての業務が無くなり、保護者側と学校関係者側、双方へのメリットが享受できる効果的な施策であるとも言えます。

小中学生の給食費完全無償化実施に必要となる予算見積り額は6億9,100万円とのことで、市の財政的見地から見ても、年々税収が伸びており、一般会計予算約500億円ベースの中の約1%でしかありません。予算の再配分や補助金の確保などの工夫によって、市には給食費の完全無償化を実施する体力は十分あると考えますし、子育て政策を重視する市の政策的見地からも、給食費無償化の実施は必須ではないかと訴えましたが、市はさまざまな子育て支援策を展開しており、給食費無償化を実施することは検討しておらず、また、現状においては国の動向を注視していきたいとの回答でした。

市（長）の考えには全く同意ができず、理解出来るものではありませんでした。本当に出来ないものなのでしょうか？ 一般会計予算約500億円のうちの約1%です。国の動向を見ているのではなく、市自らが印西市の子どもたちを守っていくのだという気概を示して欲しいと思いました。本件は、印西の子供たちのために、今後も強く訴えを継続していく所存です。

印西市におけるオープンガバメントの推進について

オープンガバメントとは．．．

文字通り「開かれた政府」を意味する言葉で、これは「市民の参加」「透明性」「官民協働」の原則に基づく、市の行政運営のスタイルです。

市のオープンデータの公開状況、データの形式、項目の詳細度、市民からの意見やニーズの取得方法、および市がデジタル庁から提供された推奨データセットに対応する具体的な計画があるのかについて質問しました。そして、行政機関が持つ豊富なデータを活用することで、行政と市民が協力し、新しい社会サービスや行政サービスを共に作り上げる新しい公共の形が生まれ始めていることを述べました。さらに、オープンガバメントの推進は、情報をデータとして普及させることにより市民生活やまちづくり、ビジネスチャンスにつながることを説明しました。

オープンデータの提供により、市民の利便性や参画の促進、イノベーションの推進、市政の透明性の向上が期待されます。しかし、現状では印西市のオープンデータ提供は全国の都道府県、千葉県、県内の他の自治体と比較して大幅に遅れているとの指摘をし、強力な推進力をもって進めていってもらいたい旨を提言しました。

市の答弁は、現状の取り組みと今後の改善策を示しましたが、具体的なタイムラインや実施計画については詳しく語られていませんでした。市がオープンデータの取り組みを進め、市民からの意見や要望を受け入れる方法を検討していることが明らかになりましたが、しかし、具体的な進捗状況や改善計画はまだ明示されていないため、今後の進展を注視する必要があると考えております。

印西市議会中継より

加藤りょうじの一般質問の様子は、右のQRコードより動画でご覧いただけます。

シリーズ 印西市をデータで見てみよう！ 人口動態 編

データからどんなことが見えてくるかな？？？

全国1718市区町村の中で人口6万人以上の453自治体におけるランキング

ランキング項目	453自治体平均値	全国453自治体ランキング（1位）	全国453自治体ランキング（100位）	印西市（ランキング順位）	『母になるなら、流山市』で人気の千葉県流山市	大規模ニュータウン開発で有名な東京都多摩市
昼夜間人口比率【%】 夜間人口100人当たりの昼間人口の比率（昼夜の人口移動）	98.1%（千代田区を除く）	千代田区（1355.4%）	岐阜県 関市（102.3%）	90.6%（337位）	78.7%（448位）	99.5%（171位）
15歳未満人口割合【%】	12.2%	沖縄県 豊見城市（19.4%）	静岡県 御殿場市（13.1%）	16.4%（14位）	16.0%（16位）	11.3%（328位）
65歳以上人口割合【%】	28.1%	静岡県 伊東市（42.7%）	静岡県 島田市（31.5%）	23.1%（387位）	23.0%（389位）	29.0%（197位）
人口増減率【%】	0.6%	東京都 中央区（19.8%）	東京都 日野市（2.2%）	10.7%（5位）	14.6%（2位）	0.2%（171位）
核家族世帯割合【%】	56.5%	千葉県 印西市（72.9%）	東京都 稲城市（60.9%）	72.9%（1位）	65.0%（31位）	57.7%（192位）
夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯の割合【%】	12.3%	大阪府 河内長野市（19.9%）	神奈川県 秦野市（14.3%）	13.6%（142位）	12.4%（232位）	13.8%（129位）

データ出所：政府統計の総合窓口（e-Stat）「令和2年国勢調査」

※印西市は、15歳未満人口割合と核家族世帯の割合が非常に高いことから、若い世代が多い都市であることが分かります。また、子育て世代の流入政策が功を奏している流山市の昼夜間人口比率が非常に低いのは、昼間は他都市部へ働きに出ていける環境が整っていることが分かります。他にも『気づき』がありましたら、是非教えてくださいネ！

シリーズ 生活お役立ちツール！ 印西市公式LINE 編

こちらのコーナーでは、簡単に使えて生活に役立つツールをご紹介していきます。是非ご活用ください！

LINEで使えるので簡単便利！チャットボット（会話形式）では、いんザイ君が答えてくれるメニューも！

印西市公式LINEを友達追加すると下図のメニューが表示されます。

一例として「暮らし・生活情報」を選択すると右図のメニューが表示されます。

それぞれのメニューから、いつもの暮らしに役立つ情報をはじめ、防災の情報等もご覧いただけます。すでにご登録の方も、この機会に是非それぞれのメニューを確認してみてください。

友達登録がまだの方は、左のQRコードからご登録いただけます。

ゴミの出し方や市の業務Q&Aについてはチャットボット（会話形式）で教えてくれます。

発行責任者：印西市議会会派 印西ダイバーシティ 代表 加藤亮二 印西市小林浅間3-2-3